

## 産業建設民生常任委員会所管事務調査

～産業建設民生常任委員会とは～

メンバーは、委員長の菊地光明議員、副委員長の佐藤克典議員、委員の昆清議員、阿部吉衛議員、横田龍寿議員、坂本正議員です。

町の農林課、水産商工課、長寿福祉課、健康子ども課、建設課、都市計画課および上下水道課に属する事務の調査などを主に行っています。

7月27日と28日、産業建設民生常任委員会は、本町で建設が予定されている道の駅の参考とするため、道の駅の視察研修に行ってきました。

視察箇所は北海道千歳市の「道の駅サーモンパーク千歳」と北海道厚岸町の「道の駅厚岸グルメパーク」の2カ所で、それぞれアンケートで何度も1位を獲得している人気の道の駅です。



千歳市職員から説明を受ける議員



明るくきれいな印象のある女性トイレ

### 道の駅サーモンパーク千歳 (北海道千歳市)

道の駅サーモンパーク千歳は、平成6年8月に千歳市サーモンパークとして供用開始した施設を、平成16年8月に道の駅として登録。平成23年度からトイレ等施設の老朽化および飲食・物販等の利便施設が点在し利用しづらいなど来場者の意見を参考にリニューアル事業に着手し、平成27年8月からリニューアルオープンしました。

女性、子育て世代を意識した施設整備を心掛けており、自然光を取り入れた明るいトイレや有名玩具会社の遊具が設置されています。

国土交通省が実施している北海道「道の駅」ランキングにおいてトイレがきれいな道の駅部門で3年連続1位を獲得しています。

※北海道「道の駅」ランキングのアンケート対象者は、北海道の道の駅スタンプラリーを完走した方（北海道の道の駅をすべて回った方）で、およそ3千人ほどです。

### 道の駅厚岸グルメパーク (北海道厚岸郡厚岸町)

道の駅厚岸グルメパークは、平成6年に供用開始となった施設です。施設の建設の背景には、当時の社会情勢などからそれまでの基幹産業だった農業・水産業に加え、新たな産業の育成が求められていたことがありました。

厚岸町では、町の核となる魅力を「食・味覚」と位置づけ、特に厚岸町観光の中心となる、あるいはほかの拠点形成を誘導していくための中核拠点施設として道の駅を整備しました。

「食・味覚」には特に力を入れており、国土交通省が実施している北海道「道の駅」ランキングにおいて「いちおしのおいしいもの部門」で厚岸町のカキが2年連続1位を獲得しています。



厚岸町職員から説明を受ける議員



購入したカキをその場で食べられる人気のバーベキューコーナー